



2024年3月22日

各位

会社名 株式会社ジャムコ
代表者名 代表取締役社長 阿部 俊之
(コード番号 7408 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員
IR 担当 後藤 健太郎
(TEL. 042-503-9145)

通期連結業績予想及び配当予想（無配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期の連結業績予想値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	71,800	5,000	3,200	2,280	85円00銭
今回修正予想（B）	64,200	2,420	1,150	1,440	53円66銭
増減額（B－A）	△7,600	△2,580	△2,050	△840	
増減率	△10.6%	△51.6%	△64.1%	△36.8%	
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	47,225	1,733	1,127	2,174	81円05銭

修正の理由

売上高は、航空機シートセグメント及び航空機内装品セグメントにおける顧客都合によるスケジュール変更や材料部品の一部入荷遅れなどの影響を受けて、製品の出荷が翌期以降になること、加えて航空機器セグメントにおける航空機エンジン関連部品の納入遅れ、航空機整備セグメントにおける大気観測装置の認証試験の遅れなどから減少する見込みです。

利益面においては、主に航空機シートセグメントにおいて、米国におけるインフレーションや円安によるドル建てコストの上昇による採算悪化や固定資産減損損失を計上したことにより損益の悪化が見込まれます。又、それに加え、航空機内装品セグメントにおいては、円安効果があったものの、将来の開発費及び原価増加予測に伴う工事損失引当金の増加、顧客との契約上の補償条項に基づく損害補償損失引当金の計上などの影響、航空機器セグメントにおける品質対応における原価増、航空機整備セグメントにおける認証試験のやり直し費用の発生等により利益が減少する見込みです。

その結果、2024年3月期通期業績予想については、前回発表予想値を下回る見込みとなり、上記のとおり業績予想値を修正いたします。

2. 2024年3月期 配当予想について（無配）

	年間配当金（円・銭）			配当性向 （連結）
	第2四半期末	期末	合計	
前回予想	0.00	15.00	15.00	17.6%
今回修正予想	0.00	0.00	0.00	-
前期（2023年3月期）実績	0.00	0.00	0.00	-

修正の理由

当社は株主配当に係る基本方針として、効率的経営に努め収益向上を図ることで、株主の皆様には安定、且つ継続的に還元することを旨とし、又、当面の間、連結配当性向20～30%を目安に配当額を決定するものとしておりますが、今後の安定的な経営のため財務基盤強化を図ることが最重要課題であると考え、誠に遺憾ながら当期の配当は無配とさせていただきたく存じます。株主の皆様には、深くお詫び申し上げますと共に、可能な限り早期に復配できるよう努めて参りますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※ 上記の業績予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により、業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上